

あゆみ

青梅市立河辺小学校 学校便り

1 学期最終号 No. 680 令和 6 年 7 月 1 9 日
青梅市立河辺小学校

共通体験を経て、互いに成長する ～日光移動教室～

7 月 7 日（日）から 2 泊 3 日の日程で、第 6 学年の日光移動教室を実施しました。私は例年、移動教室の出発式では「自然に学び、人に学ぶ、移動教室にしましょう」という話をすることにしていますが、まさにその通りの 3 日間となりました。

日光のシンボル「男体山」は、例年だと霧で山頂が見えないことが多いのですが、この 3 日間はずっと雄大な姿を見せてくれました。今年は水量不足が心配されている華厳の滝、湯滝、竜頭の滝も、それぞれ勇壮な姿を味わうことができました。戦場ヶ原ハイキングはグループごとに日光自然博物館のネイチャーガイドについていただき、自然散策を楽しみながら多くのことを学ぶことができました。最終日には少し雨に降られましたが、400 年も前の先人の素晴らしい英知が詰まった「日光東照宮」の見学を通して、「人の営み」の凄さも実感することができました。

3 日間で子供たちは様々な体験の中で、多くの方々とふれあいました。あいさつや返事、素直な態度で対応する姿がたくさん見られ、多くの方から、「気持ちの良い子供たちですね」と仰っていただきました。普段の学校生活で「河辺しぐさ」を下学年の手本になるように…と心掛けている成果だなあと感じました。

また、「日光移動教室を自分たちで盛り上げて、楽しもう」という強い気持ちも感じました。特にキャンプファイヤーや室内でのレクリエーションでは、一生懸命に企画したレク係の子供たちの姿と、それに全力で協力しようとする周囲の子供たちの姿に、協調性の高さや団結力の強さを感じました。

今年の 6 年生は学年目標を「紡ぐ（つむぐ）」としています。「紡ぐ」とは、「綿や繭から繊維を引き出し、糸にすること」を表現する言葉です。そこから 6 年生は「紡ぐ」を「それぞれの持っている力を燃（よ）り合わせて、より大きな力を生み出していく」とことと捉えて、学年の目標、合言葉としています。この移動教室では、その学年目標が体現されるような場面がたくさんありました。3 日間の生活の中には、友達同士の行き違いや、教員から注意を受ける場面などもありましたが、それを素直に受け止め、お互いがお互いを理解し支え合って、改善していこうとする姿がとても素敵でした。共通体験を経て、互いに成長する移動教室の意義を改めて強く感じました。6 年生保護者の皆様には、移動教室実施にあたりご理解と多大なご協力を賜り、誠にありがとうございました。

本日は 1 学期終業式です。保護者の皆様には本校の教育活動へご理解・ご協力を賜り、本当にありがとうございました。よい夏休みを過ごし、2 学期にさらに成長した子供たちに会えることを楽しみにしております。

ご多用のところ、夏季の個人面談にご協力いただき、本当にありがとうございます。既報の通り、1 学期通知表の、学習状況や学校生活の様子については「個人面談でお伝えします」との記載にさせていただいております。ぜひ個人面談で話題になった「お子さんの頑張り」を、伝えてあげてください。よろしくお願いいたします。